

道民の健康情報 がんを予防しよう!①～新型タバコについて～

新型タバコには非燃焼・加熱式タバコと電子タバコの2種類があります。近年、「従来の燃焼式タバコと比較して健康リスクが少ない」「受動喫煙の危険がない」「においがつかない」と急速な広がりを見せています。また、煙がでないので禁煙エリアでも吸えると誤認されている方も多いと思います。しかし、本当に健康リスクが少ないのでしょうか？新型タバコにおける、病気と死亡リスクとの関連性について科学的証拠は得られていず、推測にしかすぎません。

日本呼吸器学会より、①非燃焼・加熱式タバコや電子タバコは健康

に悪影響を及ぼす可能性がある②受動喫煙による健康被害が生じる可能性があるとの見解が出されています。

新型タバコにも様々な種類があります。一律に語ることはできないと思いますが、健康に何らかの悪影響があるとの見解が出されていることより、がん予防のためには新型タバコを含めた禁煙をおすすめします。

(広報出版委員会 記)

